

1. プログラム名：工作教室

2. 目的：

- 工作教室の運営に携わることで、スタッフとしての業務を体験する。
- 科学工作に触れ、科学技術への興味を喚起する。
- 科学館における工作教室の意義を把握する。

3. 内容

内容	活動	活動の目的	
1. 企画・試作 (1日)	1. 企画	工作教室で行う工作のメニューを考える。	対象年齢，内容の難易度，会場，スタッフ，安全等を総合的に考えながら企画する。
	2. 試作	企画した工作を試作する。	企画した工作が実際に可能か判断し，改良をする。
	3. 作業手順の確認	工作教室の手順・準備等の案を作る。	対象年齢，内容の難易度，会場，安全等を考慮して，手順や準備を考える。
2. ポスター作成 (4時間)	1. 企画	館内に掲示するポスターのデザイン等を考える。	お客様にわかりやすいポスターの工夫をする。
	2. コンピュータ操作	コンピュータを操作してポスターを作成する。	ポスターを作るためのコンピュータの操作を習得し，体験する。
	3. 印刷	大型印刷機等を使用してポスターを印刷する。	ポスターを印刷するためのコンピュータの操作を習得し，体験する。
	4. 設置	掲示板等にポスターを貼り，館内へ設置する。	どこに，どのように掲示するとお客様にわかりやすいか工夫する。
3. 準備作業 (45分)	1. 会場準備	机・椅子等の設置をする。材料，道具等を準備する。	対象年齢，会場，安全等を考慮して準備する。
	2. 受付・案内	参加者の受付及び開始時刻等の案内をする。	お客様との接し方を知り，科学館における接客の大切さを知る。
4. 工作補助(1時間)	工作の補助	講師の補助を行う。	お客様との接し方や安全の確保の仕方等を知る。
5. 後かたづけ (30分)	1. 会場の後かたづけ	机・椅子等を撤去する。材料，道具等をかたづける。ごみ，薬品等の適切な処理を行う。	次回に使用すること，ごみの分別処理等も考慮しながらかたづける。

4. 場所：体験学習室，研修室，ワークショップ等

()内の時間は活動に必要なおおよその時間を示す。